

磐田市

桶ヶ谷沼 ビジターセンター



第267号 2026年8月号

だより

開館時間: 午前9時～午後5時 (月曜日 休館)

住所: 〒438-0016 磐田市岩井 315 番地

電話: 0538-39-3022 FAX: 0538-39-3023



夏の桶ヶ谷沼でいろいろな昆虫に出会おう！

桶ヶ谷沼ではトンボだけでなくいろいろな昆虫を見つけることができます。

クワガタやカブトムシなどのかっこいい昆虫、タマムシなどの色鮮やかな昆虫、近年見かけることが少なくなったゲンゴロウやマツモムシなどの水生昆虫と、いろいろな昆虫に出会えることができます。昆虫たちに会いに来ませんか。

ただし、桶ヶ谷沼では、昆虫をやさしく捕まえて観察することはいいですが、観察後は必ず逃がしてください。最近、昆虫が減ってきています。豊かな自然を次の世代にも…。



カブトムシ

雑木林のクヌギなどの木で見られる。名前の由来はオスの角が兜の前立てに似ていることから。



コクワガタ

他のクワガタと比べると少し小型。日本で見られるクワガタの中では個体数が多い。



ヒラタクワガタ

名前の由来は平べったい体形をしていることから。まれに10cm ぐらいの大きさの個体も見つかる。



ノコギリクワガタ

名前の由来はオスの大顎の内側にノコギリのようなギザギザの歯が多く並んでいることから。



タマムシ

金属光沢のある緑色で虹のような赤色の筋が入る。成虫はエノキやケヤキ、サクラの葉を食べる。



カナブン

背面は金属光沢がある。多くは色が茶色で、他に緑色のアオカナブン、黒色のクロカナブンがいる。



コアオハナムグリ

背面は緑色や銅色で白点がある。体には細かい毛がはえている。キク科の植物の花に集まる。



ヒメゲンゴロウ

体長10mm程度のゲンゴロウの仲間。抽水植物の根の周りにいることが多い。かつてはいろいろな水場でみられた。



マツモムシ

体長13mm程度。水面で仰向けに浮かび、長い後ろあしをオールのように使って泳ぐ。刺されると痛い。



シロスジカミキリ

体長が5cm前後の大型のカミキリムシ。背中の黄色の縦長の斑点は死ぬと白色になる。



リングカミキリ

サクラやナシなどのバラ科の植物の葉の裏の葉脈を食べる。体長は1.5cm前後。



ミドリカミキリ

クリやウツギの花粉を食べる。体長は2cm程度で金属光沢のある緑色から赤銅色をしている。

つい数年前までは日中でもクヌギやコナラの木に集まるカブトムシやクワガタ・カナブン、エノキの木の周りを飛ぶタマムシなどの昆虫を数多く見ることができましたが、近年、桶ヶ谷沼で見られる昆虫の種類数も個体数も減ってきている感じがします。原因は、環境の変化なのか人為的なものなのかわかりませんが心配です。「桶ヶ谷沼に行けばいろいろな昆虫にあえる。」いつまでもそんな自然豊かな桶ヶ谷沼でありたいです。

センター行事「秋の昆虫観察」

- ☆ 日時 10月4日(日) 13:30~15:30
- ☆ 場所 桶ヶ谷沼ビジターセンター、桶ヶ谷沼
- ☆ 対象 一般(小学生は保護者の同伴で、未就学児の参加・見学はご遠慮ください)
- ☆ 内容 秋の昆虫に関する講義を受けた後、桶ヶ谷沼に出かけ初秋の昆虫の観察をします。
雨天の場合は室内での講義となります。
- ☆ 服装・持ち物 野外での観察ができる服装(長そで、長ズボン、帽子)、水筒、タオル、長靴、虫取り網、虫かご、虫眼鏡、少雨の場合カッパ
*捕まえた昆虫は観察後逃がします。
- ☆ 募集人数 20人 先着順
- *申し込みは直接、電話やファックスでビジターセンターへ